

委員会評価報告書

事業名	椎茸生産基盤整備事業（令和5年度実施）				
担当課・室・係	農林整備課 林業振興係				
事業の目的	しいたけ生産者の高齢化に伴う生産者の減少や若手新規参入者の減少、また本市における産業自体の存続も危惧されている。しいたけ生産者の生産意欲の増進や生産量の拡大、新規参入者が参入しやすい支援体制の整備を目的とする。				
事業の概要	<p>①低コスト簡易作業路整備事業 しいたけ原木等の搬出に必要な簡易作業路の開設に対して助成を行う</p> <p>②しいたけ増産体制整備総合対策事業 しいたけ生産者や後継者の確保等全国に誇る椎茸産地として生産量の拡大を図るために、生産施設の整備に対して助成を行う</p> <p>③乾しいたけ新規参入者支援事業・ファーマーズスクール事業 新規参入者が参入しやすい支援体制を整備し、椎茸生産の担い手の確保・育成に取り組む</p>				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	<input checked="" type="checkbox"/> B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】 令和4年以降、複数の新規参入者がおり、また、補助事業もそれぞれ実績があり、成果が出ている。</p> <p>しかし、高齢化等に伴いしいたけ生産者は減少しており、新規参入者のための施設整備等への助成と合わせ、生産農家の確保の強化に努める必要がある。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休止・廃止
<p>【提言など】 生産者の現状を把握することにより、そのニーズに対応できる負担軽減策を講じること。</p> <p>また、新規参入者のさらなる増加を図るため、今後、補助率の見直しの検討を行うこと。</p>					